

(仮称) 盛岡広域ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価方法書

住民説明会の開催結果概要について

1 説明会の開催概要

説明会の開催概要は、以下に示すとおりである。

(1) 説明会開催日時・場所・参加住民数

| 回 | 日 時 | 会 場 | 参加 住民数 |
|-----|-----------------------------------|---------------------|-----------|
| 第1回 | 令和6年2月20日(火) 18時00分から19時10分まで | 盛岡市土淵地区活動センター 第一集会室 | 8名 |
| 第2回 | 令和6年2月21日(水) 18時00分から18時50分まで | 滝沢市多目的研修センター 研修室 | 1名 |
| 第3回 | 令和6年2月23日(金祝) 10時00分から12時10分まで | 盛岡市土淵地区活動センター 第一集会室 | 31名 |
| 第4回 | 令和6年2月23日(金祝) 15時00分から16時30分まで | 滝沢市多目的研修センター 研修室 | 3名 |
| 合 計 | | | 43名 |

(2) 事業者側出席者

| 回 | 会 場 | 出 席 者 名 |
|-----|----------------------------|---|
| 第1回 | 盛岡市 土淵地区活動センター 第一集会室 | 盛岡広域環境組合：9名 ①小原事務局長 ②森田事務局次長 ③菊池総務課長 ④藤原施設課長 ⑤施設課職員 (一財)日本環境衛生センター：1名 八千代エンジニアリング株式会社：5名 |
| 第2回 | 滝沢市 多目的研修センター 研修室 | 盛岡広域環境組合：9名 ①小原事務局長 ②森田事務局次長 ③菊池総務課長 ④藤原施設課長 ⑤施設課職員 (一財)日本環境衛生センター：1名 八千代エンジニアリング株式会社：2名 |
| 第3回 | 盛岡市 土淵地区活動センター 第一集会室 | 盛岡広域環境組合：9名 ①小原事務局長 ②森田事務局次長 ③菊池総務課長 ④藤原施設課長 ⑤施設課職員 (一財)日本環境衛生センター：2名 八千代エンジニアリング株式会社：4名 |
| 第4回 | 滝沢市 多目的研修センター 研修室 | 盛岡広域環境組合：9名 ①小原事務局長 ②森田事務局次長 ③菊池総務課長 ④藤原施設課長 ⑤施設課職員 (一財)日本環境衛生センター：2名 八千代エンジニアリング株式会社：4名 |

2 主な意見・質問概要（※詳細：別紙参照）

| 区 分 | | 主な意見・質問概要 |
|------------|-------|--|
| 事業計画 関連 | 建設候補地 | <ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地を盛岡 IC 付近としたのはなぜか。 ・建設候補地は、決定しているのか。 ・農用地の中心を建設候補地とした理由は。 ・用地取得はどのくらい進んでいるのか。 |
| | 広域化 | <ul style="list-style-type: none"> ・そもそも広域化を必要とするのはなぜか。 ・各市町で小規模に処理した方がよいのではないか。 |
| | 処理能力 | <ul style="list-style-type: none"> ・処理能力は決定か。今後変更の可能性はあるのか。 ・ごみの減量化を進めて少しでも施設規模を小さくしてほしい。 ・アセスは、処理能力 438t/日をベースに実施するのか。 |
| | 事業計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・焼却灰の処理方法は。 |
| | その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・建設することは決定事項か。 ・一般国道 46 号等の交通渋滞に対する対応は（特にイオンモール盛岡周辺）。 ・焼却炉周辺では、喘息の子供が多いという調査結果を見たことがあるが、病院で患者の調査をして、健康被害がないことを説明してほしい。 ・建設候補地に隣接する土地の地価下落があると思うが、その補償をしてくれるのか。 ・周辺への風評被害（漁業、農業、農作物など）が出ないように対応してほしい。 ・地震等の災害への対応は。 ・生活環境をよりよくするための盛岡市行政への要望。 |
| アセス 関連 | 調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・各項目の調査頻度は、一般的な内容となっているのか。 ・岩手県環境影響評価技術指針の別表第二も配布した方がよい。（※第 2 回以降配布） ・事後調査を工事中、供用時で実施してほしい。 ・計画地周辺の風況をしっかりと調査して、実態を把握してほしい。 ・アセス上の事後調査のほかに、施設供用後に継続したモニタリングを実施してほしい。 ・計画地付近は、動植物調査をこれまでしっかりと実施されてきていない地域と思うため、この機会にしっかりと把握してほしい。 ・他の廃棄物処理場において建設前・建設後の調査をしてほしい。（悪臭・低周波音など） |
| | 予測 | <ul style="list-style-type: none"> ・計画地の風況は、西風が強い印象があるため、実態を反映した影響予測をしてほしい。 ・現時点での煙突排ガスの最大着地濃度地点は、どのあたりを想定しているか。 ・低周波音による影響を検討してほしい。 ・工事中の建設機械の稼働、工事用車両の予測は行うのか。 |
| | その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・最新の知見・技術を用いて周辺住民の不安を解消すべく、対応してほしい。 ・事前の予測評価結果より事後調査が悪くなった場合の対応は。 |
| その他 | 説明会周知 | <ul style="list-style-type: none"> ・説明会の開催周知の方法について、工夫してほしい。 （組合広報誌に記載がないため、開催日を知らなかった。インターネット・組合ホームページを見ることができない。） |

①令和6年2月20日（火） 盛岡市土淵地区活動センター 第一集会室

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|------|---|--|
| 1 | 現地調査 | <p>【参加者A】 調査方法の中で、各項目に記載されている調査頻度はこういったものなのか。 例えば、自動車交通量調査では「平日の1日」となっているが、この1日はどのように決めるのか。また、もう少し調査日数を増やさないと平均的な結果が得られないのではないか。 大気汚染についても、一般的にこういった頻度で調査を実施しているということなのか。</p> | <p>【組合】 調査頻度について、本事業の環境影響評価は岩手県環境影響評価条例に基づき実施しており、その中で技術的な内容が定められている技術指針を参照しています。そのほか、各種マニュアルや他事例なども踏まえながら調査方法を設定しているため、一般的であると考えています。</p> |
| 2 | その他 | <p>【参加者B】 前潟駅の開業もあり、近頃は一般国道46号における朝夕の交通渋滞が顕著である。また、盛岡西バイパスの4車線化に伴う交通量の増加や、前潟駅に電車が停止した際の踏切渋滞の問題なども抱えている。 搬出入ルートを見ると、渋滞が起きている一般国道46号に8市町村からの廃棄物運搬車両が集まることが分かる。 今回のごみ処理施設整備事業の前に、交通渋滞の対策、ひいては内陸の交通網の整備等、将来展望をはっきりさせてから事業を展開していかないといけない。 そのような状況を鑑みて、交通渋滞の調査をどのように実施するか。</p> | <p>【組合】 廃棄物運搬車両については、平日の9時～16時の渋滞にかからない時間帯での搬出入を考えています。本件については、様々な調査を実施しまして、対応できる部分については対応していくということで考えたいと思います。 内陸の交通網の整備等、大きな視点でのお話しについては、担当の盛岡市建設部にご意見を頂いた旨お伝えいたします。</p> |
| 3 | その他 | <p>【参加者B】 以前、前潟駅の説明会に出席した際にも交通渋滞について問題提起をしたが、「担当課と相談しながら検討する。」と回答された。 今になってなぜ交通量の実態調査を行うのか。行政として課の連携の中で、盛岡市の将来像など考えているのか疑問に思う。</p> | <p>【組合】 頂いたご意見はしっかり伝えてまいります。また、廃棄物運搬車両の走行による交通量への影響について、走行台数は578台/日と推計しており、一般国道46号全体の交通量に対する廃棄物運搬車両の増加割合が大きくないことは示されています。</p> |
| 4 | その他 | <p>【参加者C】 岩手県環境影響評価技術指針に準拠して環境影響評価項目を選定しているとのことだが、「透明性をもった説明会をする」ということが大前提であるため、技術指針に準拠していることが分かる根拠資料（別表第二など）を併せて配布する工夫があるとよい。</p> | <p>【組合】 ご意見として拝聴します。 ※第2回から参考資料として「環境影響評価項目の選定理由」を配布</p> |

| No. | 項 目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|-----|---|--------------------------------------|
| 5 | その他 | <p>【参加者B】（追加意見） ごみ処理施設の建設予定地である雫石川の河川敷沿いは散歩コースとなっており、盛岡市街地から3km以内と立地条件も良い場所である。</p> <p>しかし、現状はニセアカシアなどが生い茂る手つかずの原野のようになり、ごみの不法投棄や洪水による流木の問題も抱えている。昨今、盛岡が世界中に評価されている中で、自分たちの生活環境を盛岡市行政として、国交省や地域住民と一緒に良くしていく取り組みも必要だと思っている。</p> <p>毎年予算が削られている現状もあると思うが、予算が無くても知恵を出せば出来ることはある。私の独り言ではあるが、気にかけてもらえると幸いです。</p> | <p>【組合】 ご意見として拝聴します。</p> |

②令和6年2月21日（水） 滝沢市多目的研修センター 研修室

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|------|---|--|
| 1 | 事後調査 | <p>【参加者D】</p> <p>事業実施後に事後調査報告書が出されると思うが、事後調査は工事中と供用時どちらを対象とするのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>事後調査については、今後実施する現地調査及び予測の結果に応じて、工事中及び供用時の事後調査が必要か検討していきます。</p> <p>その中で、工事中に事後調査が必要となった場合は、工事中に事後調査を実施して報告書を作成しますし、供用時に事後調査が必要となった場合は施設完成後に事後調査を実施して報告書を作成することになります。</p> |
| 2 | 事後調査 | <p>【参加者D】</p> <p>例えば、道路交通騒音の予測をすることは可能だが、実際の道路交通騒音を測定できるのは廃棄物運搬車両が走行する供用後となる。このような場合、供用後に事後調査が実施されると見込んでよいだろうか。</p> | <p>【組合】</p> <p>道路交通騒音については、今後実施する交通量や道路交通騒音の現地調査結果と供用後の廃棄物運搬車両の走行台数に基づいたシミュレーションを行い、その結果に応じて、事後調査の実施有無を決定していきます。</p> <p>そのため、現時点では事後調査の実施有無について決まっておりません。</p> |
| 3 | 事後調査 | <p>【参加者D】</p> <p>予測結果が正しいかどうか、供用後に確認しなければ分からないのではありませんか。</p> | <p>【組合】</p> <p>予測に使用する予測式（シミュレーション）の技術は、様々な環境影響評価事例で使用されており、予測の精度はある程度保障されています。また、予測結果の妥当性は専門家で構成される岩手県環境影響評価技術審査会で審査されます。</p> <p>その結果、事後調査が必要となった場合は実施するといったこともあります。</p> |

③令和6年2月23日（金） 盛岡市土淵地区活動センター 第一集会室

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|-------|---|---|
| 1 | 建設候補地 | <p>【参加者E】</p> <p>なぜ、盛岡の中心から外れているとはいえ、イオンなど人が行き交う場所であり、小中学校など子供たちが活動する場所の近くを建設候補地としたのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>建設候補地の選定の経過について、平成27年1月に「県央ブロックごみ処理広域化基本構想」において、ブロック内のほぼ中心に位置し、ごみ排出量が広域8市町全体の64%を占めている盛岡市内に整備する方針を示しました。</p> <p>平成29年3月「県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討委員会」において、整備候補地の検討を行い、最終的に3候補地（都南工業団地付近、盛岡インターチェンジ付近、盛岡市クリーンセンター敷地）を選定しました。建設候補地の選定は検討委員会により実施されましたが、初めは466箇所を選定し、その後60箇所、17箇所、9箇所、先ほど述べた3箇所と絞り込みが行われました。</p> <p>その後、平成29年5月の県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会において、検討委員会選定の3箇所に盛岡商工会議所都南地域運営協議会からの要望1か所を加えた計4箇所の整備候補地を公表しました。</p> <p>その後、平成30年8月に地域との協議を優先して継続する2候補地として、都南工業団地付近、盛岡インターチェンジ付近を選定しました。</p> <p>その後、平成31年3月、整備予定地の選定要素を総合的に評価し「盛岡インターチェンジ付近」を最も有力な整備候補地として選定しました。</p> <p>その後、令和3年3月に各候補地に係る「地域住民や関係者の意見等」、「整備の確実性」及び「整備運営上の諸条件」の選定要素を総合的に判断し、「盛岡インターチェンジ付近」を整備予定地に選定したところであります。</p> |
| 2 | 事業計画 | <p>【参加者F】</p> <p>始めから広域化の構想しかなかったのか。自治体ごとに小規模な施設を建設する構想はなかったのか。</p> | <p>➤広域化に係る質問であり、方法書への質問ではないため回答しなかったもの。</p> |
| 3 | 予測 | <p>【参加者F】</p> <p>方法書に載っている風向風速の風配図を見たが、生活感覚と全く違う。私達は西風が強いと感じているが、方法書を見ると東風が強いとなっている。大気質については、平均風速ではなく、最大風速の影響を調べることに。</p> | <p>【組合】</p> <p>方法書では参考として盛岡地方気象台のデータを載せています。</p> <p>先ほど説明したように、これから1年間かけて風向風速の現地調査を実施し、準備書で調査結果をお示しさせていただきます。</p> |
| 4 | 予測 | <p>【参加者F】</p> <p>方法書に低周波について記載がなかった。騒音に加えて低周波の調査を実施すること。また、低周波音による健康被害を事業の事前事後に必ず調べることに。</p> | <p>【組合】</p> <p>岩手県の環境影響評価条例に低周波音の項目がないこともあり選定していませんでしたが、頂いたご意見も踏まえて今後検討していきたいと思っております。</p> |
| 5 | 予測 | <p>【参加者F】</p> <p>例えば煙突高さが80mと仮定すると、煙突排ガスは大気質調査地点より遠くに行くのではないかと。</p> | <p>【組合】</p> <p>これから実施する地上気象の現地調査結果を踏まえて、最大着地濃度出現地点を予測し、準備書で説明させていただきます。</p> |

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|------|--|--|
| 6 | その他 | 【参加者G】 用地の取得は済んでいるのか。 | 【組合】 用地の取得はまだ行っていません。 |
| 7 | 現地調査 | 【参加者H】 現地調査の説明があつたが、これらは焼却炉が建ってからしか調査できないのではないのか。 | 【組合】 環境影響評価とは、現況を調査することから始まります。その調査結果を踏まえ、施設建設後の予測を立てます。 予測結果については、準備書で説明させていただきます。 |
| 8 | 現地調査 | 【参加者H】 風向の調査を実施すると言っていたが、どこに調査地点があるのか説明がないので分からない。また、どのように環境影響評価の予測を立てるのか分からない。 | 【組合】 地上気象の現地調査については、対象事業実施区域で1年間調査をすることをご説明させて頂きました。 |
| 9 | 事後調査 | 【参加者F】(追加質問) 事後調査は実施するのか。 | 【組合】 現時点では、事後調査の実施有無について決まっていますが、現地調査に基づく予測を踏まえて作成する環境影響評価準備書の中で、どの項目に事後調査を実施するか等を検討し明らかにしていきます。 |
| 10 | 現地調査 | 【参加者F】(追加質問) 現地調査で把握した最大風速等の気象データ等は公表するのか。 | 【組合】 現地調査の結果については準備書で資料として添付します。その中で風向風速の詳細なデータについてもお示しすることになります。 |
| 11 | その他 | 【参加者F】(追加質問) 環境影響評価の手続き上の事後調査ではなく、供用後に継続するモニタリングは実施するのか。 | 【組合】 現在稼働している盛岡市クリーンセンターでは、公害防止対策協議会、公害監視委員会等を設けており、環境影響のモニタリング結果を地域の方に共有し、公害防止のための自主基準値が守られているのかを確認しております。その結果についてはホームページ等で公表しております。本事業についても盛岡市クリーンセンターと同様に、施設が稼働している間は継続してモニタリングを実施し、その結果について地域住民や学識者も交えて評価していく仕組みを構築していきたいと考えています。 |
| 12 | その他 | 【参加者I】 焼却炉の周辺には喘息の子供たちが多いという調査結果を何かの本で見たことがある。大人も心配だ。喘息・癌・呼吸器疾患の入院患者のデータで分かるはず。 県立中央病院や市立病院等で、呼吸器科の入院・通院患者の健康調査を実施すべきだ。その上で、地権者から土地を買収する前に、焼却炉による健康被害がないことを説明して頂きたい。 | 【組合】 ご意見として拝聴します。 |
| 13 | その他 | 【参加者J】 ごみ処理施設の建設により、建設候補地に隣接する土地の評価額が下がると思うが、その点については補償して頂けるのか。 | 【組合】 現況を調べさせていただき、その中で周辺への影響を極力少なくするというのが、環境影響評価の考え方です。 その中で風評被害が極力起こらないように事業を進めていくことが、基本的な考えであります。 |

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|------------|--|--|
| 14 | 現地調査 予測 | 【参加者K】 現時点で確立されていない調査方法や分析方法も含め、周辺の住民の方々の不安が無くなるような手法をなるべく選定していただきたい。 | 【組合】 ご意見として拝聴します。 |
| 15 | 現地調査 予測 | 【参加者K】 現時点で明確な基準が定められていない低周波音などについても、学会等から最新の知見を取り入れるなど、柔軟に対応して頂けると嬉しい。 | |
| 16 | 現地調査 | 【参加者K】 動植物については、今までしっかりと調査されていなかった部分があるため、現地調査は丁寧に実施して頂きたい。例えば最近では、前潟地区や上厨川地区でカワシンジュガイ、雫石川でタナゴやギバチが発見されている。 | |
| 17 | その他 | 【参加者K】 近年、地球温暖化の影響で北上川ではサケが取れなくなっている現状があり、漁業組合では北上川を中心にサケの放流を行っている。 そのような中、ごみ処理場の近くで生まれたサケというような風評被害が出ないように頑張ってください。 | |
| 18 | 予測 | 【参加者L】 气象台のレーダーを見たことがあり、風速が弱い時は2~3m/s程度だが、強い時には20m/s近くなることもある。このように幅のある風速を予測でどのように取り扱うかお聞きしたい。 | 【組合】 大気予測について、現地調査で把握した気象データを使用し、二つの手法で予測します。 一つ目は平均風速を用いて年間の平均的な大気濃度を予測します。二つ目は一年間の最大風速値を用いて特殊な気象条件の時の短期濃度を予測します。 |
| 19 | 予測 | 【参加者L】 風速によって排ガスの着地点が異なるが、その点をどのように評価していくか。 | 【組合】 風速別に予測を行い、最大着地濃度地点を予測します。 |
| 20 | 予測 | 【参加者L】 自然環境では予測できないような突発的な強風が発生することもあるが、そのような場合に環境基準を遵守することが可能かお聞きしたい。 | 【組合】 環境基準を遵守することが可能か確認するためにも、突発的な気象状況の際の予測評価を実施していきます。 |
| 21 | 予測 | 【参加者L】 現時点で想定している最大着地濃度地点はどのあたりか。 | 【組合】 本事業の施設規模と煙突59m案を考慮すると、およそ1km前後が最大着地濃度地点になると想定しています。 しかし、西風が強い等の地域特有の気象状況もあるため、一年間実施する現地調査結果を踏まえた予測をしていきます。 |

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|-------|---|--|
| 22 | その他 | <p>【参加者M】</p> <p>これから調査予測評価を実施するという方法書段階なのに、既に建設が決定していることが不安である。</p> | <p>【組合】</p> <p>ごみ処理施設に限らず、公共事業は様々な手続きを踏んで進めるものであります。</p> <p>本事業については、まずは岩手県条例に基づく環境影響評価手続きを実施し、その結果を踏まえながら建設工事に移っていくものであります。</p> <p>また、全国的に見てもこのような手続きで進めています。</p> |
| 23 | 現地調査 | <p>【参加者G】（追加質問）</p> <p>環境影響評価では全項目について実現しないのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>建設後でないと実測値は測定できません。そのため、建設前に現地調査を実施し、建設後の予測評価を実施するのが環境影響評価でございます。</p> |
| 24 | 予測 | <p>【参加者G】（追加質問）</p> <p>風向風速については予測値で評価するのですか。</p> | <p>【組合】</p> <p>風向風速については現地調査で把握いたします。</p> |
| 25 | 建設候補地 | <p>【参加者E】（追加質問）</p> <p>建設予定地について、466箇所の候補地から絞り込んだとのことだが、候補地選定の際の議事録を公表して頂きたい。</p> | <p>【組合】</p> <p>候補地選定の経緯については盛岡市のホームページで公開しております。</p> |
| 26 | 事業計画 | <p>【参加者L】（追加質問）</p> <p>環境影響評価手続きにあたり、処理能力438t/日をベースにするのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>処理能力438t/日をベースに環境影響評価を進めます。</p> |
| 27 | 事業計画 | <p>【参加者L】（追加質問）</p> <p>処理能力438t/日は今後変更することはないのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>処理能力438t/日は、現段階で将来のごみ量を予測した結果から設定した数値でございます。</p> <p>今後も継続して処理能力の算定は実施してまいります。</p> |
| 28 | 事業計画 | <p>【参加者L】（追加質問）</p> <p>処理能力438t/日はどの項目の予測に関わってくるのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>大気質の予測に用いる煙突排ガスの量や、騒音・振動の予測に用いる設置する機器の規模に関わってくると考えています。</p> |
| 29 | その他 | <p>【参加者N】</p> <p>滝沢市内で無農薬で農業をしている。なぜ農用地の中心に施設を建設するのか。農作物に対する風評被害が出ることは考えなかったのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>環境への影響が少ない施設を建設していくことを考えています。</p> |
| 30 | その他 | <p>【参加者N】</p> <p>いつ住民説明会の開催を告知したのか。なぜ2月1日発行の組合広報紙に説明会の開催日時を掲載しなかったのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>盛岡市及び滝沢市の2月1日発行の広報紙には説明会の日時を掲載しています。</p> <p>また、組合広報誌には日時を掲載していませんが、説明会を実施する旨を記載し、組合のホームページで開催日時をご確認するよう案内を掲載しております。（▶組合と広域8市町のホームページにも説明会の日時を掲載している。）</p> |
| 31 | 予測 | <p>【参加者O】</p> <p>建設機械の稼働や資材又は機械の運搬に用いる車両の運行について、どの時期の車両を対象に予測を行うのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>現状の車両台数や騒音・振動等を現地調査で把握し、その結果を踏まえて将来建設機械が動いた際にどの程度の大气濃度や騒音・振動になるか予測していきます。</p> |

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|------|---|--|
| 32 | 予測 | <p>【参加者O】</p> <p>事前に予測評価した結果より、事業実施後の実測値が悪くなっていた場合、対応することはできるのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>施設から排出される物質については、施設が稼働している間は継続してモニタリングを実施し、その結果について地域住民も交えて評価していく仕組みを構築していきたいと考えています。</p> |
| 33 | 事業計画 | <p>【参加者L】（追加質問）</p> <p>処理能力 438t/日について、令和3年に盛岡市が発行した広報には、ごみの組成分析の結果が掲載されており、その中で再資源化率を 25%と設定している。</p> <p>処理能力 438t/日に再資源化は考慮されているのか。施設規模をより小さくできるのではないか。</p> | <p>【組合】</p> <p>現時点では処理能力 438t/日としていますが、更なる減量化に向けては、住民の皆様へ協力を頂けるかも含めて考えていく必要があります。</p> <p>現時点においては、不確定である資源化率 25%を用いて施設規模を算定することは、現実的ではないと考えています。</p> |
| 34 | 事業計画 | <p>【参加者H】（追加質問）</p> <p>焼却灰について、どのように処理するか記載されていない。灰を車に積む際、外部に飛散するのではないのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>廃棄物等という項目で施設から排出される廃棄物について予測を実施することとなっています。</p> <p>現時点では事業計画が詳細に定まっていないため、焼却灰の処理については準備書でお示しすることになりますが、一般的な清掃工場では焼却灰は施設内で積み替えを行うため、本事業でも屋外で積み替えは行わないと考えております。</p> |
| 35 | 現地調査 | <p>【参加者H】（追加意見）</p> <p>風向風速の実測について、風船を飛ばすなどの方法もあると思う。</p> | <p>【組合】</p> <p>ご意見として拝聴します。</p> |

④令和6年2月23日（金） 滝沢市多目的研修センター 研修室

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|-------|--|--|
| 1 | その他 | 【参加者N】 今日が滝沢市での住民説明会は初めてか。 | 【組合】 方法書説明会は今日で2回目です。 そのほか、ごみ処理広域化に係る内容は、令和4年夏ごろに説明会を実施しています。 |
| 2 | 建設候補地 | 【参加者N】 なぜ農用地の中心に施設を建設するのか。 | 【組合】 施設整備候補地検討委員会において候補地を決めました。最終的には8市町の首長が集まる協議会において、4箇所のうちから1箇所に選定しました。 |
| 3 | その他 | 【参加者N】 汚染物質を含んだ農作物を住民が食べても良いという考えで候補地を選定したのか。 | 【組合】 環境基本法に基づき、人の健康や生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められています。また、大気については大気汚染防止法により、煙突排ガスの排出基準も定められています。 これらの基準値を遵守することにより、環境の維持が図られるため、植物も人間の健康も守られると考えています。 |
| 4 | その他 | 【参加者N】 環境省の環境基準の考えは当てにならない。 | 【組合】 前提として、現在の焼却施設は排ガス設備が確立しているため、汚染物質を放出するような施設ではないことをご理解いただければと思います。 また、これから現地調査を実施し、調査結果を基に施設供用時の大気濃度の予測をし、その結果を環境基準等と比較して評価を実施します。その内容は、準備書でご説明させていただきますので、よろしくお願ひします。 |
| 5 | その他 | 【参加者N】 組合に反対意見を提出していたが、2月17日の議会で反対意見は無かったと組合が仰っていた。 | 【組合】 一般廃棄物処理基本計画に係るパブリックコメントでは、参加者Nさんのご意見は組合に届いております。 しかし、意見の内容がごみ処理施設の広域化に対するものであり、一般廃棄物処理基本計画そのものに対する反対ではないと捉えたため、議会で反対意見は無かったとお話ししました。 |
| 6 | 現地調査 | 【参加者N】 悪臭はどこで処理場で調査を実施するのか。 | 【組合】 今回の調査は現況を把握するための調査であるため、他のごみ処理施設ではなく対象事業実施区域で悪臭調査を実施する。 |
| 7 | 現地調査 | 【参加者N】 施設建設前の対象事業実施区域で悪臭があるわけがない。他のごみ処理施設で調査を実施しなければ調査する意味がないのではないのか。 | 【組合】 現在の悪臭の状況を把握するうえで必要な調査です。予測については、計画施設の類似施設における臭気値を基に実施していく予定です。 |
| 8 | その他 | 【参加者N】 他の廃棄物処理場における建設前の調査結果と建設後の調査結果が欲しい。 | 【組合】 ご意見として拝聴します。 |
| 9 | その他 | 【参加者N】 組合広報紙に記載されている交通渋滞について、搬入車両578台/日は往復の台数なのか。 | 【組合】 搬入車両578台/日は片道台数です。なお、一緒に掲載している棒グラフには往復台数1,156台/日を反映しています。 |

| No. | 項目 | 質問等の概要 | 回答の概要 |
|-----|-----|---|--|
| 10 | 予測 | <p>【参加者N】</p> <p>搬入車両が増加することにより、国道46号線周辺への自動車排ガスの影響が大きくなるのではないかと。</p> | <p>【組合】</p> <p>これから道路沿道大気質や自動車交通量の調査も実施し、その結果を踏まえて予測をしていきます。その内容は、準備書でご説明させていただきますので、よろしくお願ひします。</p> |
| 11 | その他 | <p>【参加者N】</p> <p>地震等の災害により道路が使用できなくなった際に、どのような対応を取るのか。</p> | <p>【組合】</p> <p>道路については適切な迂回路を探し、そちらを通ることをごみ焼却場に運搬して頂くことを想定しています。</p> |